

広報 トピックス



〈もってけまつり〉

9月12日、道の駅駐車場でエフエステイバルもつてけまつりが開催されました。市内各店などによる展示即売会や、魚貝類の激安市などが行われ、市内外から訪れたたくさんの方で賑わいました。

9月18日、東光児童館と神威児童センターで収穫祭が行われ、子どもたちは5月に植えたジャガイモを収穫して煮ました。塩煮などに味付けしました。



〈収穫祭：東光児童館の様子〉

9月12日、消防本部で、普通救命講習会が行われました。参加した27人の皆さんは、心臓マッサージやAEDの使用などの実技指導を受け、もしもの時に備えました。



〈普通救命講習会〉



〈市民健康マラソン大会〉

8月22日、市民健康マラソン大会が開催され、参加した皆さんの3キロメートルコースを流しました。また、今年から1キロメートルの新設された「親子部」が新設され、参加した親子は手をつないで参加目標を目指しました。



〈神威保育所運動会〉

9月5日、神威保育所運動会が市民体育館で行われました。元気いっぱいの子どもたちは、かけっこや親子競技などに一生懸命挑戦しました。

会員作品
歌志内俳句会選

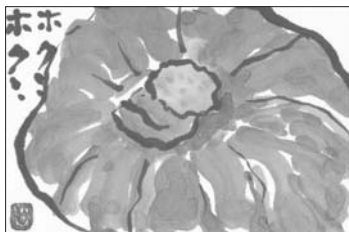
薯の花いつ咲いたのか真盛り 須藤 涼子
野地蔵の破れ衣や夏の果 佐藤 清子
佳句に見る切れの切れ味冷まじ 高瀬 仁孝
や 故郷の過疎の広がる叢すすき 吉岡 ゆか
秋暑き今日の出来事記しけり 後藤 妙子
百葉や子との一献秋の宵 石塚 トキ
ぼつねんと廃屋に咲く曼珠沙華 柳谷 直明

俳句

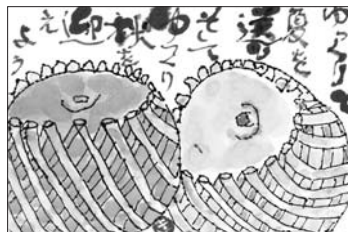
市民の ひろば



市民のひろばへの作品投稿は、広報情報グループ(☎4253212)までご連絡ください。



「栄養豊富」
田中 順子



「実りの秋」
小松 京子

絵手紙

銀河濃し言はずじまいの訣れかな 大沼 きみ
一般作品 勝部 貞子
鈴虫や湯屋の名前は極楽湯

うちの子も げんきです



はやかわ らい
早川 来唯くん
とお母さん



神威神楽岡

お父さん・誠さん お母さん・正美さん
次男(1歳4か月)
お母さんのひとこと

とても活発で、好きなテレビ番組の音楽に合わせて踊ったり、大好きなお兄ちゃんの後を「にいにい」と言いながら追いかけてたりしています。
このまま元気で、強くてたくましい子に育ててほしいですね。



〈郷土館特別展：ミニ盆展〉

9月18日・19日の2日間、郷土館でミニ盆展が開催されました。会場には、約150点が展示され、来館者は、かわいらしい作品を見入っていました。

消防員・防の日の9月1日、消防隊員による非常招集訓練が行われました。消防員たちは、訓練用の機材を駆使し、放水や消火訓練を行いました。



〈消防の日：非常招集訓練〉



〈全校生徒による合唱：「この星のどこかで」〉



〈一年生による演劇：「青空へつづる手紙」〉

〈歌志内中学校学校祭〉

「新たな挑戦と最高の思い出」をテーマに、9月4日・5日の2日間、歌志内中学校で学校祭が行われました。生徒たちは熱の入った演劇の披露や、ピアノ伴奏に合わせた美しい歌声の合唱コンクールを行いました。来場した保護者の皆さんなどから大きな拍手が送られました。

図書館 だより

☎42~6900

行 事

■移動どうわ会

▼とき 10月8日(金) 14時30分

▼ところ 神威児童センター

▼内容 本の読み聞かせ、紙しばい

■移動としよかん

▼とき 10月20日(水)

▼ところ

▼文珠第二町内会館(14時30分～15時00分)

▼とき 10月21日(木)

▼ところ

▼楽生園(14時30分～15時20分)

▼給食センター(15時45分～16時)

▼市民体育館(16時15分～16時45分)

読んでみませんか？

『トッカン 特別国税徴収官』

(高殿円著)

新人徴収官、鈴宮深樹(通称「ぐー子」)の仕事は、悪質な税金滞

納者から問答無用の取り立てを

する鬼上司の補佐。払いたくても払えない人、払えるのに払わない人。様々な人との関わりから成長するぐー子の物語。普段気づかない税金のウラ話も必見です。

『マルガリータ』 (村木嵐著)

戦国末期、九州のキリシタン大名らによってローマに派遣された天正遣欧少年使節。熱烈な歓迎を受け、ローマ教皇にも謁見した彼らを待っていたのは、日本でのキリスト教の禁止だった。国外追放や殉教する者たちの中、一人信仰を捨てた千々石ミゲル。その苦悩の生涯を、側で支えた女性の目から描いた歴史小説。

『おまえうまそうだな』

(宮西達也著)

暴れん坊のテイラノサウルスが、ひよんなことから小さなアンキロサウルスの子育てをすることに……。種の違う二匹の愛情物語に大人も子供もホロリとさせられる絵本です。

◆その他の新刊◆

『あんじゅう』 (宮部みゆき著)

『銀狼王』 (熊谷達也著)

『夜行観覧車』 (湊かなえ著)